

# 進んでます 居場所作り



思い思いに過ごす子どもたち (東新城オンライン)



今年6月に開設した  
東新城オンライン

子どもたちの居場所作りを始め、革製品を作ったり販売するなど資金作りに助けた。  
6月には動画投稿サイトに「ニュース」に映像を掲載。「震災の影響が障害のある子どもたちに顕著に表れています。しかし、本市にはあまり目を向けられることはあまりありません」と語りかけた。  
そこには学校で大声を上げ、トイレのパカ意味の「障害者福祉」をたたいたりする子どもとはやや趣を異にす。将来は市内に入る。撮影は震災から1年半後。いわゆるラベントホールを作るのが目標だ。

同じ気仙沼市でもエリアによって事情は少異なる。南三陸町と隣接する本吉町は09年9月、同市と合併したのが、障害のある子どもが利用できるところまで。東新城にある「東新城オンライン」は今年1月、そこで今年1月、それまで二十数年活動した元元来オンラインが完成した。

## 発達障害児「元の暮らしへ

東日本大震災の被災者もうつにのびた。あまさんと申すと、寺さんは障害のある双児の母。「子どもにも残は少なかった。震災は環境がかわると落ち着かなくなるため、震災後、避難所暮らしを避重ね、「元の暮らしへ」を取り戻す必要がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。

東日本大震災の被災者もうつにのびた。あまさんと申すと、寺さんは障害のある双児の母。「子どもにも残は少なかった。震災は環境がかわると落ち着かなくなるため、震災後、避難所暮らしを避重ね、「元の暮らしへ」を取り戻す必要がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。

東日本大震災の被災者もうつにのびた。あまさんと申すと、寺さんは障害のある双児の母。「子どもにも残は少なかった。震災は環境がかわると落ち着かなくなるため、震災後、避難所暮らしを避重ね、「元の暮らしへ」を取り戻す必要がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。

東日本大震災の被災者もうつにのびた。あまさんと申すと、寺さんは障害のある双児の母。「子どもにも残は少なかった。震災は環境がかわると落ち着かなくなるため、震災後、避難所暮らしを避重ね、「元の暮らしへ」を取り戻す必要がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。

東日本大震災の被災者もうつにのびた。あまさんと申すと、寺さんは障害のある双児の母。「子どもにも残は少なかった。震災は環境がかわると落ち着かなくなるため、震災後、避難所暮らしを避重ね、「元の暮らしへ」を取り戻す必要がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。東新城に通うのは自費で「元の暮らしへ」の負担がある。

## エリア情報

各地の福祉現場の日常の出来事や活動を紹介します。投稿募集中。  
toukou@fukushishimbun.co.jp



「明るく楽しい場所にした」と色塗りの

(提供 本吉町)

今年秋にはつなごうだ。いよいよ別団体として、P.O.法人が誕生し、法に基く事業を始める予定。目下の課題は運営資金の確保だ。法人理事長になる佐藤さんには「今はとても苦しいが、多くの人の力を借りて乗り切りたい」と意気込んでいる。

今年秋にはつなごうだ。いよいよ別団体として、P.O.法人が誕生し、法に基く事業を始める予定。目下の課題は運営資金の確保だ。法人理事長になる佐藤さんには「今はとても苦しいが、多くの人の力を借りて乗り切りたい」と意気込んでいる。

今年秋にはつなごうだ。いよいよ別団体として、P.O.法人が誕生し、法に基く事業を始める予定。目下の課題は運営資金の確保だ。法人理事長になる佐藤さんには「今はとても苦しいが、多くの人の力を借りて乗り切りたい」と意気込んでいる。